

研究の概要

当病棟は神経内科、てんかん科、脳神経外科の混合病棟で、患者のADLが全介助であり、また、患者の訴えの理解にも時間を必要とすることに加え、多岐に渡る業務に追われていて、勤務時間外まで業務をしている事が多々見られている。そこで、超過勤務の実態を調査する。昨年度の超過勤務時間と内容を集計し実態調査を実施する。また、どのような業務が超過勤務の原因になっているのか明らかにするため、アンケートを実施していく。

研究期間

承認日より2023年2月10日まで

研究機関の名称及び研究機関の長

独立行政法人国立病院機構山形病院
院長 川並 透

研究責任者の氏名

看護部5病棟
看護師 浅野 隆志

オプトアウト

特記なし